

令和 3 年 9 月 4 日実施
立正大学大学院法学研究科

令和 4 年度大学院法学研究科
A 日程入試・小論文試験問題
【一般入試・社会人入試共通】

* 注意事項

- ①指定六法以外の参考文献等は、一切認めません。六法は試験終了後回収します。
- ②解答用紙に解答し、解答用紙と試験問題の両方を提出してください。
- ③本問題は「一般入試・社会人入試共通」です。
- ④問題は表紙・資料（記事）を合わせて 3 ページあります。落丁等がないかどうか、試験開始直後に確認してください。

【問題】 〈資料〉を読んで、次の各間に答えなさい。

問1. 本文の内容を要約しなさい。(200字程度)

問2. 本文中の下線部（「衆院との役割分担」）について、あなたの見解を述べなさい。(200字程度)

問3. 問1. および問2. を踏まえて、参議院における選挙制度（定数配分なども含む）と「一票の格差」について、あなたの考え方を自由に論じなさい。(600字程度)

〈資料〉

(社説) 参院一票の格差 今度こそ抜本見直しを
(朝日新聞 2021年4月19日付朝刊)

著作権上の都合により非公開

令和4年度【A日程】 大学院入学試験問題（所要時間60分）

修士課程法学専攻

令和3年9月4日実施

受験番号		氏名		評点	
科目	税法(長島)			【一般・社会人】	

問題：税法分野においては、税法以外にも各税法の施行令や施行規則があり、また通達がある。また税法にも各項目について規定する税法（国税、地方税とも）のほか、租税特別措置法や国税通則法、がある。これらの関係について、根拠法令を示して説明しなさい。なお示す根拠法令はここに挙げたもの以外の法令を用いても構わない。

令和 4 年 2 月 12 日実施

立正大学大学院法学研究科

令和 4 年度大学院法学研究科

C 日程入試・小論文試験問題

【一般入試・社会人入試共通】

* 注意事項

①指定六法以外の参考文献等は、一切認めません。六法は試験終了後回収します。

②解答用紙に解答し、解答用紙と試験問題の両方を提出してください。

③本問題は「一般入試・社会人入試共通」です。

④問題は表紙・資料（記事）を合わせて 3 ページあります。落丁等がないかどうか、

試験開始直後に確認してください。

【問題】 資料(新聞記事)を読んで、以下の問い合わせに答えなさい。

- 1.本記事の内容を要約しなさい。 (300字程度)

- 2.本記事の内容を踏まえて、わが国の裁判員制度の現状、本記事中で触れられている「この法改正」および裁判員制度の今後の課題について、あなたの考えを自由に論じなさい。 (700字程度)

〈資料〉

(社説) 18歳裁判員 幅広い参加に向けて
(朝日新聞 2021年12月11日付朝刊)

著作権上の都合により非公開

令和4年度【C日程】 大学院入学試験問題（所要時間60分）

修士課程法学専攻

令和4年2月12日実施

受験番号		氏名		評点	
科目	税法(長島)			【一般・社会人】	

問題：租税法律主義のもとで、税法と施行令や施行規則、関係はどのようなようであるべきか、また告示や通達との関係はどのようなようであるべきかについて、憲法や国家行政組織法等の関連条文を適示しながら書きなさい。